

連絡先：自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線42354
 アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成30年10月10日

リコール届出番号	4342	リコール開始日	平成30年10月11日
届出者の氏名又は名称	ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 日高 祥博 問い合わせ先：カスタムコミュニケーションセンター 0120-090-819		
不具合の部位（部品名）	原動機（オイルホース）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	エンジンオイル循環経路のオイルホースとオイルタンクとのナット締結部の締付けトルクの設定が不適切なため、当該締結部の締付けトルクが不足しているものがある。そのため、エンジンオイル循環経路の圧力変動等により当該締結部の気密性が損なわれ、当該締結部からエンジンオイルが漏れるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、当該ナットを新たに設定した締付けトルクで増し締めする。 なお、当該締結部からエンジンオイルの漏れが認められた場合は、オイルホースを新品に交換し、当該ナットを新たに設定した締付けトルクで締め付ける。		
不具合件数	91件	事故の有無	なし
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者への周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、車わく（車台番号打刻位置付近）にNo. 4342のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ヤマハ	EBL-RH03J	「SR400」	RH03J-000014～RH03J-009619 平成21年11月19日～平成29年6月30日	8,905台	
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成21年11月19日～平成29年6月30日	(計8,905台)	

(備考) リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれています。